

生産現場に活かす品質管理技法

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15~16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B3001	11/19,20
B3002	2/25,26

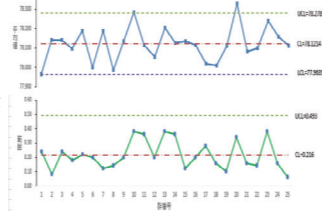
対象者：
表計算ソフトの基本操作ができる方
表計算ソフトを使用する演習を追加しました！

QC 7つ道具を活用し、生産現場の最適化を目指す！

QC 7つ道具をはじめとする統計的手法を理解したうえで、管理目的に応じたデータの取得方法や、パソコンを用いてデータの目的に応じた各種グラフの作成手法、およびその解析法を習得します。

(項目)

- 品質管理概論
- QC 活動のステップ
- QC 7つ道具の基礎と利用
 - パレート図の特徴、利用法
 - 特性要因図の特徴、利用法
 - チェックシートの特徴、利用法
 - グラフの特徴、利用法
- Q & A
(使用機器・ソフト等)
パソコン、表計算ソフト



新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15~16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B3131	12/14,15

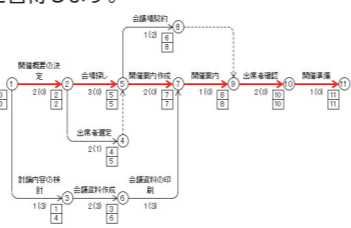
対象者：
「生産現場に活かす品質管理技法」を受講された方、または統計的管理手法の基礎的な知識を有する方

新QC 7つ道具を活用し、生産現場の品質改善を目指す！

言語データを整理し、新たな発想を得て問題解決へつなげる新QC 7つ道具について、各種ツールの特徴を理解し、データの取得方法や作図方法、および結果からの解析手法を習得します。

(項目)

- 問題解決と新QC 7つ道具
- アイデア発想法と問題解決
- 新QC 7つ道具の基礎と利用
 - 親和図法とその演習
 - 連関図法とその演習
 - 系統図法とその演習
 - マトリックス図法とその演習
 - アローダイアグラム法と演習
 - PDPC法とその演習
- Q & A
(使用機器・ソフト等)
パソコン、表計算ソフト



設計・開発段階におけるFMEA/FTAの活用法

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15~16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B3141	1/28,29

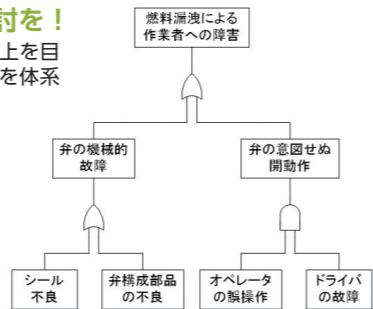
対象者：
「新QC 7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証」を受講された方、または問題解決の基本プロセスの基本的な知識を有する方

FMEA/FTAを活用し、故障・不具合の事前検討を！

自動車業界をはじめとする、製造業で多く使われている信頼性向上を目的としたFMEA/FTA手法により、不具合・故障・欠陥の原因を体系的に解析して、未然に防止できる知識・技術を習得できます。

(項目)

- FMEAの概要、実施手順とポイント(不具合予測)
- FTAの概要、実施手順とポイント(原因遡及)
- FTA/FMEA活用実習
- まとめ
(使用機器・ソフト等)
パソコン、表計算ソフト



製造現場における工程管理技法と改善

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15~16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B302A	6/4,5
B302B	10/1,2

対象者：
生産現場における生産工程の最適化・効率化及び改善をめざして、自社の生産現場の現状を踏まえた工程を管理する手法の習得を目標とします。

生産管理を学んで高品質・低コスト・短納期を実現しよう！

生産現場における生産工程の最適化・効率化及び改善をめざして、自社の生産現場の現状を踏まえた工程を管理する手法の習得を目標とします。

(項目)

- 生産管理
- 工程管理と進捗管理
- 課題演習
- まとめ

生産活動における課題解決の進め方

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15~16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B312A	6/8,9
B312B	10/28,29

工程管理/生産管理の生産性の向上をめざした、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上を図るには、ものづくりにおける生産システム上の諸問題の解決が必要です。この解決への方法やアプローチの仕方、それに、再発防止の考え方などの習得を目標とします。

(項目)

- コースの概要及び留意事項
- 問題の捉え方
- 問題解決へのアプローチ
- 問題解決のステップ
- 問題解決の手法を使う
- 解決のための実行計画書の作成
- 課題解決実習
- まとめ

生産現場における現場改善技法

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15~16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B301A	7/13,14
B301B	12/10,11

IE手法、5S、ムダ取りで問題解決能力が高い現場づくり！

生産現場に発生する問題点の分析や改善のための手法及び生産効率を向上させるための現場改善(作業改善)の技法を習得し、生産現場における生産性の効率化・最適化を達成できる人材育成を目標とします。

(項目)

- 生産現場の改善
- 生産現場の環境改善
- 生産現場の作業改善
- 作業分析手法と改善効果測定
- 環境改善の実践的課題実習
- 作業改善の実践的課題実習
- 作業分析の実践的課題実習
- まとめ

なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15~16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B306A	11/16,17
B306B	2/25,26

工程管理/技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けて問題の真の要因を原理・原則に基づいて追及し、三現主義(現場・現物・現実)で現場改善を実践する手法を習得することを目標とします。

(項目)

- 問題解決の進め方
- なぜなぜ分析
- 工程の原理・原則
- ポカミス防止
- 課題演習
- まとめ

生産改善を成功させる技術報告書の作成

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15~16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B308A	9/7,8

工場管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた技術報告書の構造や書き方に関する理解を深め、生産改善活動を効率化する技術報告書の作成を習得することを目標とします。

(項目)

- 技術報告書の基本
- 技術報告書の目的
- 技術報告書の構造
- 技術報告書を用いた報告と活用
- 生産改善活動の効率化
- まとめ

生産性向上を目指した生産管理手法

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15～16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B307A	7/9,10
B307B	12/7,8

生産計画／生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた生産現場管理上の課題演習を通して、生産計画、生産体制、安全管理などの生産管理手法を習得することを目標とします。

(項目)

1. 生産管理の要点
2. 各業務別管理の要点
3. 生産管理の新しい手法と方向性
4. 生産管理手法による課題実習
5. まとめ

製造業におけるコストダウン実践法

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15～16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B310A	11/12,13

原単位の低減について学びたい

生産現場におけるコストダウンや改善作業等の業務を、まず、生産現場に発生する問題点をコスト原単位の低減法に絞った視点で見ます。こうして特定した各テーマを評価して優先順位を付け、具体的解決策を探し出すための実践的解決方法の習得を目標とします。

(項目)

1. 製造業におけるコストダウンの考え方
2. 実践的な「管理」の意味と重要性
3. 製造業におけるコスト原単位の考え方
4. 評価して優先順位を付ける
5. コストダウンを実現する製造現場での解決手順
6. 対策立案の要領
7. 実践的な実習と成果の発表

仕事と人を動かす現場監督者の育成

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15～16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B305A	8/6,7
B305B	1/18,19

製造現場における作業の段取りや指示、後進育成等の技能継承をめざして、現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かすための技能を習得することを目標とします。

(項目)

1. オリエンテーション
2. 現場監督（主任）の役割
3. 現場監督（主任）に求められている事
4. より良い現場監督（主任）
5. 自己啓発計画書の演習
6. まとめ

5Sによるムダ取り・改善の進め方

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15～16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B304A	5/11,12
B304B	10/15,16

自律的・継続的な改善現場実現のために5Sを徹底的に学ぶ！

生産現場における現場改善の技能伝承を目指して、現場の問題把握・改善技法及び後進育成のための指導技法を習得することを目標とします。

(項目)

1. 訓練の概要
2. 現場改善技法のポイント
3. 現場改善指導
4. 現場改善の実践方法
5. 総合演習
6. まとめ

ヒューマンエラー防止実践手法

定員 10名 受講料 12,000円 実施時間 9:15～16:00 持ち物 筆記用具

コース番号	日程(2日間)
B303A	5/21,22
B303B	11/25,26

製造現場の安全性向上（作業環境対策）をめざして、ヒューマンエラーの現状や発生のメカニズムを認識し、エラー低減に必要な防止策（現場改善等）を講じるための能力習得を目標とします。

(項目)

1. 導入と認識
2. エラーのメカニズム
3. 製造業におけるエラー
4. エラーの防止策
5. 課題演習
6. まとめ